

|                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 前奏 黙想               | 祈 禱                  |
| 讚美歌 9 ちからの主を        | 讚美歌 264 世びとの友となりて    |
| 祈 禱                 | 献 金                  |
| 信仰告白 使徒信条 566       | 讚 詠 547 いまささぐるそなえものを |
| 聖 書 エレミヤ書 9:22~23   | 黙 禱                  |
| ヘブライ人への手紙 6:1~6     | 主の祈り 564             |
| 讚美歌 501 いのちのみことば    | 頌 栄 542 世をこぞりて       |
| 説 教 『信仰、この無力で自由なもの』 | 祝 禱 後 奏              |

若い頃、「神はいるのか、いないのか」という議論を延々していた。先日、自分は無神論者です、という知識人に会った。であれば、私は有神論者なのかと顧みたが、いやそうでもないか。あえて言えば、神がいるかないか、そんなこと「どうでもいいじゃないか論者」と言えるかもしれない。

「どうでもいい」とは、宇宙を神が創造し統べておられようと、「自ずと」百数十億年前のビッグバンから始まり今も膨張していようと、気にしていないという意味。それでは私の信仰とは何か。私に何かをさせ、何かを迫り、何かを経験させるキリスト(もしくは聖霊)を「信じる」こと。教会の「名詞と化した信仰」領域でさえなく、私に直接関わり、あなたに直接関わり、私たちに働く「動詞としての信仰」を恵みだと信じ、希望を持ち、祈りや行動で応えることが、リアルな「信仰」ではないか。

先週、吉村トク姉の葬儀で読んだ聖句「だからわたしたちは、死んだ行いの悔い改め、神への信仰、種々の洗礼についての教え、手を置く儀式、死者の復活、永遠の審判などの基本的な教えを学び直すようなことはせず、キリストの教えの初歩を離れて、成熟をめざして進もう(ヘブライ 6:1~2)。「悔い改め」も「神への信仰」も「教会の儀式」も意味あろうが、そうした「キリストの教えの初歩」で足踏みしておらず、「一度光に照らされ、天からの賜物を味わい、聖霊にあずかるようになる(6:4)」こと。

「神はいるのか、いないのか」、いくら議論しても結論は、無い。あの E.カントだってそう言っている。それより「神はいる」ことの弊害は、「神への信仰」や「洗礼や儀式」に拘泥するあまり、信仰という「檻」をつくってしまうこと。政治には虚構とまやかしが多いが、教会という組織でも教会政治によって「幻想の信仰」はつくられる。また個々人は、自分流の「信仰の幻想」に易々と陥る。

「主はこう言われる。知恵ある者は、その知恵を誇るな。力ある者は、その力を誇るな。富ある者はその富を誇るな(エレヤ 9:22)」。知恵や力や富を手にする、人間は自分の所有だと勘違いする。「神への信仰」や「教会の儀式」もある種の力となる時、それは「御心」から逸れる。だから主は預言者によって警告する。「むしろ、誇る者は、この事を誇るがよい。目覚めてわたしを知ることを。わたしこそ主。この地に慈しみと正義と恵みの業を行う事。その事をわたしは喜ぶ、と主は言われる(9:23)」。

「目覚めて主を知ること」を誇る。虚構や幻想から逃れるのではない。方向は逆だ。目覚めた信仰によってそれらと衝突する。「目覚めて主を知る」とは、「キリストの教えの初歩を離れて、成熟を目指して進む(ヘブライ 6:2)」こと。自分を「義の側」において他を責めることは容易い。だからまず自己の省みからはじめよう。「一度光に照らされる(6:4)」のはまず自分。私の信仰が、私の闇を照らす。「聖霊にあずかる(6:4)」と、キリストが私に迫って来、私と、教会と、世の幻想に立ち向かわせる。

信仰とは理性を放棄することではない。だが「知恵を誇る(エレヤ 9:22)」ことではない。キリストの聖霊が私に関わり、それを恵みとして受け取る柔らかい理性。「天からの賜物を味わい(ヘブライ 6:4)」、誰の真似でもない自分を生きる信仰。表面では辛くとも、心の奥の伸び伸びした感じで判別できる。

キリストはなぜ、私やあなたに何かを迫って来るのか。愛されていることは勿論、「見込まれている」からだ。「知恵も、力も、富も(エレヤ 9:22)」ないのだから謙遜しようもなく、「はい」と答えるだけ。

キリストに見込まれている いや私などととてもとても と誰もが思う そうだ まったくその通りだが見込まれてキリスト者にされる 選びの基準は想定できない だからキリストは偏って見える

2/4, 2:30~3:30 吉村トク姉の葬儀をおこない 2/6 大雪の日に火葬しました。リモート礼拝があるように、主の御許に行っても共に礼拝を献げましょう。2/17(土)1:30~3:30 メディカル・カフェ。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。